

推し台 タイガー VS ドラゴン

Tiger VS Dragon



濱マモル
酒とヘビーメタルをこよなく愛する40歳。波の激しいマシンを好み傾向にあるが、ハナ系マシンも大好き。

みそ汁
酒と熟女をこよなく愛する40歳。液晶搭載機を好む傾向にあり、リーチ目マシンや告知系マシンは苦手。

8回の表
みそ汁の攻撃

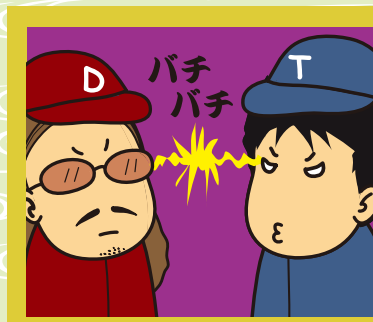
※ み=みそ汁
濱=濱マモル

5・5号機の最高傑作を決める時期が遂にきた

上乗せ性能が魅力の
人気シリーズ最新作

み「5・5号機の導入がスタートしてだいぶ経ったし、そろそろじゃないかと思うんだよね」
濱「なにが？」
み「5・5号機の最高傑作を決める時期がでしょ！ なにしろ、5・5号機を新台として導入できるのは今年の9月いっぱいまでだからね。それ以降は内規がさらに変わった5・9号機しか新台として導入できなくなるからさ」
濱「なるほどね。ただ、ポーナスタイプについては何も変わらないわけだし、駆け込み的にしばらくは5・5号機が鬼のようにリリースされまくるだろうし。最高傑作を決めるのはすべて出揃ってからでもいいんじゃない？」
み「確かに。ただ、すでに5・5号機ของเกม性は極まってると思うのよ。新しい規制の中でどう出玉をみせるか、通常時をどうみせるかってことに関してのアイデアは出尽くしてる感があると思うの。だからこそ、この時期に最高傑作を決めて良いと思うんだよね」
濱「分かるけど、我々の最近の推し台ってポーナスタイプばかりじゃない。あんまり内規の変更を気に

する必要はないんじゃない？」
み「正論かな。それじゃ、ごめんなさい。僕の中で5・5号機におけるポーナスタイプの最高傑作が決定しました。なので、今回はそれを発表いたします！」
濱「回りくどい言い方してたけどそこに持っていきたかったのね」
み「ええ。それでは発表いたします。5・5号機の最高傑作は、『パチスロ エウレカセブンAO』。初代ของเกม性と過激な上乗せ性能が高レベルで融合した、まさに最高のマシンです！」
濱「ほほう……。つまり、これまでの推し台も今後の推し台も最高傑作ではないってことね」
み「それ言っちゃうか〜！」



推し台タイガーVSドラゴンとは
パチスロライターの使命は、パチスロの面白さを伝えることである。……ということで、自身の推し台をみそ汁と濱マモルが先攻後攻に分かれて猛烈アピール。おのだ教授に採点してもらい、アビールの上手さを競い合う。勝利したからと言って特に特典があるわけではないが、最高のパチスロライターを目指すために手抜きは厳禁。9回裏まで全力勝負だ！

17対19 8回の表みそ汁の攻撃

自力感満載のゲーム性が かつてない上乗せを生む

レバーONと出目を
心行くまで楽しめ！

自力ポイント1・SB

シークレットバトル(SB)中は、BZとSZを行き来する仕組みで、BZ中に小役を引けば攻撃抽選が、SZ中に小役を引けばBZへの移行抽選が行われる。敵に勝利すればART確定だ。

み「設置台数の多いマシンだし、ゲーム性についてはもはや説明するまでもないでしょ。ポーナスタイプで出玉を増やすマシンで、ARTへはポーナスタイプ・通常時の押し順当てから突入。ART中は様々な契機で上乗せ特化ゾーンへの突入抽選が行われると……。ゲーム性としてはシンプルかな」
濱「そうね。で、みそちゃんはどこが好きなの？」
み「最大の推しポイントは、ヒキ次第で大量上乗せが見込めるQACかな。ARTに当選すれば必ず1回はやらしてくれる上に、上乗せ性能は無制限。正直、QAC中

のヒキさえ良ければ設定なんて関係ないからね。むしろ、俺は設定を気にしてないから」
濱「ダメじゃん」
み「ただ、それぐらい可能性を感じるのよ。継続率は50%程度だと思っただけ、まずは最初の1Gを気合いでパスするわけ。そこは絶対にパスしてね」
濱「う、うん……」
み「で、2G目からは×2を出し続ける。そして継続させ続ける」
濱「いや、それは分かるけど無理でしょ。そもそも×2ってどんぐりの割合で出るわけ？」
み「約3分の1。つまり、毎ゲーム出すことも不可能じゃないレベルなわけ。で、それを出した上でひたすら継続させる。もうね、それだけでいいの。ゲーム数が増えらると、5号機獣王のダチヨウサバレベルで震えるからさ。頼む！ ベルかクオーツリブきてーって」
濱「なるほど」
み「しかも出目も良く考えられているというかさ、絶対に1リールでは殺されないの。1リールとか2リールで継続が確定する出目はあるんだけど、絶対に1リールでは殺されない。さらに最後をチャレンス役で仕留めれば、大量上乗せ+QACストック。終わらないAR

自力ポイント2・QAC

ベルorクオーツリプレイを引けば上乗せゲーム数の加算が行われ、リプレイorハズレorチャンス役を引くと上乗せ+ARTスタート。チャンス役成立時はQACのストックも行われる。

Tの始まりです」
濱「確かにホールで終わらなくなってる人をよく見かけるね」
み「しかもさ、QAC中の押し順ベル&クオーツリプレイは必ずナビされる仕組みだから自力感が半端ないわけ。やってやりましたという達成感を感じられる」
濱「それは気持ちいいね」
み「高設定っぽい台を打ちながらも波に乗れない時に、隣の人がQACでやらかしたりすると、俺はなんで高設定なんか打ってんだと、そういうことじゃないだろ、頑張るべきは立ち回りじゃなくてQACだってなるからね」
濱「そ、そうなんだ」
み「とにかくあらゆる場面で自力なの。SZ中も小役のヒキが重要だし、ポーナスタイプも押し順当ての勤が重要だし、原作内の格言でもある『ねだるな、勝ち取れ、さすれば与えられん』という言葉が、まさにそのままゲーム性になって

おのだ教授の採点

今回は4点!

あっちな、みそ汁。文面からものすごい勢いでエウレカへの情熱が溢れ出してるよ。さすが最高傑作認定の台に対するライティングやね。しかも推されるだけの理由がエウレカには備わってるわ。これ読んだら、ついついオレも打ちに行きたくなりました♪

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
みそ	3	5	0	0	2	4	3	4		21
ハマ	5	0	4	3	5	1	1			19